

平成28年度 第2回 技術部会

C1部会 平成29年2月12日(日)

全国高等学校体育連盟体操専門部

==== 審議事項 =====

- 1 平成29年度 高校適用規則(競技規則、採点規則)について
- 2 平成29年度 全国高校総体(山形)大会について
- 3 平成30年度 全国高校総体(静岡)大会実施要項について
- 4 平成28年度 全国高校選抜(愛媛)大会実施要項について
- 5 平成29年度 全国高校選抜(宮城)大会実施要項について
- 6 その他 継続審議事項・要望事項・今後の検討審議事項

==== 審議結果 =====

- 1 平成29年度 高校適用規則(競技規則、採点規則)について
「平成25年度版高等学校男子適用規則(2016年改訂版)」を次のように変更し、2017年版としたい。

【削除および変更事項】

○技の認定と難度の設定について

*下記に示す技は、2013年版採点規則とは異なる難度の認定および設定をおこなう。

~~平行棒・逆上がり(棒下宙返り)直接腕支持：A 難度(グループIV)~~

~~鉄棒・アドラー45°未満：C 難度グループIII~~

~~※角度減点(0.5)およびその他の減点、倒立位の捌きと同一枠~~

*下記の終末技はA 難度グループIVとする。

・ つり輪、平行棒、鉄棒の前方・後方(かかえ込み・屈身・伸身)宙返り下り

* あん馬の終末技について

~~・ 終末技として認められない場合は、やり直しを認める。~~

~~・ 倒立下りにおいて馬体をけた場合や足先が馬体より下がった場合以外は難度を認定する。
ただし、相応の実施減点がかせられる。~~

*つり輪の力技に関して

D 難度以上の力静止技(グループIIおよびIII)に対して、1技につき0.1の加点をDスコアに行う。

~~E 難度以上の力静止技(グループIIIおよびIV)において、1技につき0.2の加点をDスコアに行う。~~

*補足

~~チームに対するウォーム・アップ時間はチームに与える(インターハイのみ)。~~

【追加事項】

ゆかの2回宙返り技について

・ 床の2回宙返り技がない場合、(ニュートラルディダクション(ND)) - 0.1

- 2 平成29年度 全国高校総体(山形)大会について

- 3 平成30年度 全国高校総体(静岡)大会実施要項について

- 4 平成28年度 全国高校選抜(愛媛)大会実施要項について

・ 2017年版にて国内最初の競技

※ゆかの2回宙返り技がない場合、ND - 0.3となるが、競技力を考慮して怪我の無いように対応してもらいたい。

- 5 平成29年度 全国高校選抜(宮城)大会実施要項について

6 その他

(1) 継続審議事項・要望事項・今後の検討審議事項

○高校適用規則について

- ・高校適用規則の検証

○跳馬の決勝2本跳躍について

- ・3年間実施しての検証・検討

○平行棒の50秒アップ計時について

- ・計時審判を配置か、タイマー計時等の機材を設置してほしい